

(3) 時代の変化に対応できる力を養う

- 国際感覚豊かなグローバル人材の育成のため、早期の外国語教育を推進します。
- 日本の伝統・文化を理解するための取り組みを推進し、日本人としての自覚や誇りを涵養^{かんよう}します。
- ICT（情報通信技術）を活用するなど情報教育を推進します。

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
1 国際友好都市 交流事業	姉妹・友好都市との交流事業を通じ、外国人や外国文化との交流を深め、国際人の育成を推進しています。			○			総務課
2 伝統工芸 ふれあい教室	区内小学校高学年を対象に、品川区伝統工芸保存会会員が伝統工芸の実演を行い、道具を使った手作り体験をしてもらうことで、伝統の技の大切さを知らせています。		○				商業・ ものづくり課
3 親子歴史講座	品川区内の小学生の親子15組を対象とした2日間の講座で、学芸員による講義を行った後、親子が協力して工作等を行い歴史を学習します。		○				文化 観光課
4 小学校からの 英語授業	グローバル化が進展する中で、小学1年生から「英語科」を実施し、JTE（英語専科指導員）等による区独自のカリキュラムの授業を実施し、英語教育の充実を図っています。		○				指導課
5 ICTを活用した 特別支援教育	区立学校において、特別な支援を要する児童・生徒の効果的な学習手段のひとつとして、タブレット端末を配付し、障害の実態に応じた教材アプリによる学習を行っています。		○	○			学務課 教育総合 支援センター

(4) 社会貢献、社会参加、自立を支援する

- ボランティア活動や国際交流活動などを通じて市民性・社会性を獲得し、地域社会へ参画することを支援します。
- 環境問題への取り組みや防災活動の推進など、社会の一員として課題解決に向けて主体的に参加していく姿勢を育んでいきます。

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
1 二十歳の集い (令和3年度までの 名称：成人式)	20歳の方による実行委員会方式で、社会人としての自覚を促すとともに、輝かしい前途を祝福するために二十歳の集いを挙行しています。				○		総務課
2 非核平和都市 品川宣言事業	平和の大切さと次世代に伝えるため、毎年8月、広島へ中学生平和使節を派遣、長崎へ青少年平和使節を派遣しています。			○	○		総務課
3 ワーク・ライフ・バランス アクションプラン (啓発誌作成、啓発講座)	男女共同参画啓発誌の編集委員として、区内大学が連携して参加しています。				○		人権 啓発課
4 青少年の 社会貢献活動	中学生以上からおおむね25歳くらいまでの青少年で組織されたボランティアグループ「しながわ役立ち隊」を支援しています。しながわ役立ち隊は、月1回程度の定例会や区内多方面にわたっての多種多様なボランティア活動を実践しています。			○	○		子ども 育成課
5 中高生ボランティア (児童センター) <small>☆P20参照 重点課題1</small>	中高生が、児童センターの活動を通して、人間関係を広げ、地域への貢献意識や自主性を育めるよう、支援しています。			○			子ども 育成課
6 環境学習	区内小学校、幼稚園、保育園を対象に清掃車の仕組みがわかるように改造した「スケルトン車両」等を活用し、ごみの積み込み体験やごみ・資源の分別ゲームなどを行い、子どもの頃からの環境に対する意識を啓発しています。	○	○				品川区 清掃 事務所
7 小学生ごみ減量・ リサイクルポスター展	区内公立小学校（義務教育学校を含む）の児童（全員）を対象にポスターコンクールを実施し、ごみ減量とリサイクルに関する意識・関心を高めます。		○				品川区 清掃 事務所

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
8 区議会に関する啓発 (品川区議会 こどものページ)	小・中学生、高校生を対象としたホームページを作成し、区議会の仕組みを理解してもらうとともに、区議会への関心を高め、若年層の社会参加に向けた意識の向上を図っています。		○	○			区議会 事務局
9 選挙に関する啓発 (出前授業・模擬選挙)	将来有権者となる小・中学生、高校生を対象に出前選挙を実施し、本物の選挙（投票所）の仕組みを理解させるとともに、選挙への関心を高め、若年層の投票率の向上を図ります。		○	○			選挙管理 委員会 事務局
10 明るい選挙 啓発ポスター コンクール	区内にある公立・私立の小・中学校（義務教育学校を含む）および高等学校の児童・生徒（全員）を対象に、ポスターコンクールを実施し、将来の有権者である児童・生徒の選挙に対する関心を高めます。		○	○			選挙管理 委員会 事務局

(5) 健康・安全に生活できる力を養う

- 安全安心な妊娠・出産の環境が確保されるよう支援します。
- 子ども・若者に対し、健康に関する知識や薬物乱用に関する知識、発達段階に応じた性に関する知識や感染症予防、アレルギー対策等について、専門家の協力を得ながら健康教育の充実を推進します。

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
1 人権啓発講座、 啓発パンフレット	デートDV、ネットによるいじめやリベンジポルノ 等人権侵害について、講座の実施、二十歳の集い 等でのパンフレット配布などにより、被害者にも 加害者にもならない、させないための啓発を行っ ています。			○	○	○	人権 啓発課
2 消費者育成および 支援 (消費生活相談・ 出前講座)	成年年齢の18歳引き下げにより、悪質商法に狙わ れる若者の範囲が広がり、これまで以上に、若者 を対象に増加している悪質商法・詐欺（マルチ商 法、デート商法、架空請求、ワンクリック請求など） についての消費者教育を推進し予防します。また、 トラブルに巻き込まれた場合には消費生活相談で 解決の方法を探ります。悪質商法に巻き込まれない、 自立した消費者として安全に生活できる力を養い ます。		○	○	○	○	商業・ ものづくり課 (消費者 センター)
3 アレルギー等 おしゃべり会・ 講演会	アレルギー疾患の子どもを持つ親同士や興味・心 配のある方の情報交換のため、子ども同士の交流 やお弁当持参のランチ会を行っています。また、 小児科の医師などの専門家による講演会では、ア レルギー疾患に対する正しい知識を啓発しています。	○	○	○			子ども 育成課
4 感染症予防	保育園や学校等での感染症発生時の対応及び感染 拡大防止の相談をしています。 エイズ予防月間や大学祭において、エイズに対す る正しい知識を啓発しています。また、保健センター において、エイズ・性感染症に関する相談及び抗 体検査を実施しています。	○	○	○	○	○	保健 予防課
5 妊娠期・乳児期の 支援	妊娠期から育児期において、安心して子育てでき るよう、妊婦とそのパートナーを対象に、マタニティ クラス、二人で子育て（両親学級）、乳児期前期育 児学級等を実施しています。また、4カ月、1歳 6カ月、3歳児健診、児童センターで行う出張健 康学習等を通して、子どもの事故予防の啓発を行っ ています。	○					各保健 センター

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
6 防災フェア	過去の震災の教訓を忘れず防災意識の高揚を図るためのイベントとして年に一度、防災フェアを開催しています。参加者が楽しみながら防災を学べるよう、各防災関係機関の協力のもと訓練の実演やポイントカードの仕組みを取り入れたブースの出展など、イベント性やゲーム性を持たせつつ実施しています。	○	○	○	○	○	防災課
7 親子で防災体験	楽しく防災を学ぶ場として、小学生までの親子を対象にしたしながわ防災体験館にてワークショップを実施しています。内容は、簡易トイレの凝固剤を使った工作や消火器まあとあてゲームなど、楽しみの中にも防災に関する実践的な体験ができるものとしています。	○	○				防災課
8 防災ポスターコンクール	区民の防災意識の高揚と防災知識の普及を図るため、区立学校の児童・生徒を対象に防災に関するポスターを募集し、受賞作品を展示しています。		○	○			防災課
9 地震体験車の防災教育	区内学校等において、地震体験車による震度の体験を通して、発災時の初動対応や事前の防災対策について啓発しています。	○	○	○	○	○	防災課
10 しながわ防災学校	小学生親子に向けたワークショップ、中学生以上の一般区民に向けた講座等を実施しています。	○	○	○	○	○	防災課

(6) 就業意欲と能力、職業教育、職業訓練、就業支援を充実する

- 子ども・若者の勤労観や職業観等を養い、職業的自立に必要な能力を身に付けるとともに、キャリア教育および職業教育の充実を通じ、学校から社会への移行がスムーズなものとなるよう支援します。
- 安定した職業生活支援のため、若者と企業のマッチングの機会の提供等必要な支援を行います。
- 雇用や就学等様々な場面において、何度でもやり直しのきく社会となるよう風土や気運を高めていきます。

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
1 就業相談・ 就業支援セミナー	キャリアコンサルタントが「働く」ことに関する相談に幅広く柔軟に応じます。また、就職活動に役立つノウハウを伝える就業支援セミナーを実施しています。				○	○	商業・ ものづくり課
2 技術者育成支援	区内に立地する東京都立産業技術高等専門学校と連携し、若手技術者のスキルアップを目的とした人材育成セミナーを開催しています。				○	○	商業・ ものづくり課
3 インターンシップ 事業促進助成	産学交流を促進し、区内ものづくり産業等の振興を図るため、東京都立産業技術高等専門学校等の学生をインターンシップとして受け入れる区内中小企業に対し助成金を交付しています。				○		商業・ ものづくり課
4 大学生や専門学校等の 保育士養成校の 実習生受け入れ	区立保育園に品川区内在住、もしくは品川区内の教育施設の在校生に対し、実習生の受け入れを行っています。実際に保育園で保育士の体験を行うことにより、保育士の仕事をより具体的に知ってもらい、自分のキャリアに活かすことを目的としています。			○	○		保育課

他行政機関が実施している事業

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
5 非行少年の立ち直り 支援・就労支援	非行少年の立ち直り支援として、農業体験による活動やハローワークと連携した就労支援活動を推進しています。			○	○		警視庁 大森少年 センター

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
6 新規学卒者の 就職支援	産業や職業に関する知識が浅い学卒者に対する職業紹介にあたって、教育機関と連携を図り計画的な職業指導、綿密な職業相談を行い、事業所に対しては受入体制の整備の指導を行っています。計画的な新規学卒者の求人開拓、進路相談担当者と連携した就職環境の理解促進、就職準備講座など、きめ細かな職業相談・支援をしています。また、年少従業員の就業事業所を訪問、職場適応指導を行っています。				○		東京 労働局 品川公共 職業 安定所
7 職業訓練のあっ旋	若年者に対する職業相談の過程で、希望とする職種・業界への就職実現に向けて、不足していると考えられる技術、知識、資格取得のため、若年者向けの職業訓練についての説明、あっ旋を行っています。				○	○	東京 労働局 品川公共 職業 安定所

(7) 学習の機会を確保するための多様な支援を進める

- 子ども・若者が安心して教育を受けることができるよう、世帯や保護者の負担力に応じて経済的な支援を行います。
- 大学生や地域ボランティアによる学習支援活動の取り組みを通じて、思春期に相談のできる場として学習面から支援を行います。
- 環境教育等、生涯学習の一環として、様々な体験学習の機会を提供します。

具体的な施策 および事業	内容説明	対象					実施課
		乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	
1 中学生への学習支援 (ゆたか児童センター)	主に中学生を対象にし、大学生や地域の方が学習ボランティアとして、夏休みから受験時期にかけての学習を支援しています。気軽に参加できる雰囲気づくりを大切にし、学校生活や何気ない話にも傾聴を心がけ、子どもたちが安心できる居場所を作っています。			○			子ども育成課
2 奨学金貸付事業 <small>☆P23参照 重点課題3</small>	修学する意志があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者およびその保護者に対し、修学上必要な奨学金を貸し付けることで有用な人材を育成することを目的としています。対象は、品川区に住所を有し高等学校、高等専門学校、専修学校（高等課程）に入学を許可された方とその保護者です。（大学生は対象外です。）			○			子育て応援課
3 保幼小連携	就学前の乳幼児が等しく質の高い保育・教育を受け、滑らかに小学校へ入学するための基礎をしっかりと身に付けることを目的として、0歳児からの保育・教育の充実に努めています。区内の幼稚園・保育園児が区立小学校・義務教育学校の教育環境に無理なく慣れ親しみ、安心して就学できるように取り組んでいます。 また、5歳児の10月から1年生の7月までを「ジョイント期」とし、具体的な指導の重点やポイントをまとめた「保幼小ジョイント期カリキュラム」を実践しています。	○					保育課 指導課
4 しながわ水族館運営	「海や川とのふれあい」をテーマに娯楽性と学習性を兼ね備えた都市型の水族館として開館しています。	○	○	○	○	○	公園課
5 老朽化・就学人口増等に 伴う学校改修・改築	学校改修については、学校施設の十分な安全性・機能性を維持するため、建設からの年数、前回の改修工事からの年数を基準に現地調査を行い、計画的に進めています。 また、学校改築についても、建物の老朽化、就学人口の増加および多様な学習内容・学習形態に対応するため順次進めるとともに、環境やバリアフリー、災害発生時の避難拠点としての機能にも配慮した学校づくりを進めています。		○	○			庶務課